

月刊の～の～

2025

7 月号

vol.43



大野の夏を「音」で盛り上げる！
おおの城まつり生演奏隊
「音人（おんど）」って？

音人が結成されたのは、今から9年前の2016年のこと。2017年におおの城まつりが50回目の節目を迎えるにあたり、城まつり実行委員会は企画に頭を捻っていました。その時、「神子踊り」以外の3曲がCD音源で流されていたことに注目したことが、音人発足のきっかけだったといえます。これからを担う若手世代を中心に呼びかけ、集まったメンバーの初舞台が第49回目のおおの城まつり。全員が初心者から練習を開始し、その年は「御前踊り」の演奏を披露。城まつりで見た音人の堂々とした演奏の一方で、全員が初心者から始めているという事実、筆者は背中を押してもらって加入を決意したのでした。（実際の練習でも皆さんとても温いのです…）

祭りの曲を生演奏で残したい

半袖Tシャツに腕を通すこの時期に大野音頭を聞くと、「今年もこの季節がやってきたなあ」と感じ、踊りたくなって体がウズウズします。実はというと、筆者も最近音人に入し、三味線を猛練習中。おおの城まつりまで約1ヶ月！ということで、筆者の目で見えて肌で感じた、音人の活動を少しお裾分けします。

複数のパートを横断できる!?

音人では「この前の練習では三味線やったけど、今日は太鼓にするね」なんて光景もしばしば。筆者が学生時代に所属していた吹奏楽部では見えない光景なので驚きました。三味線で1曲を仕上げることに必死な身にはまだまだ想像できない世界です。パートを変えると、別の楽器への発見もあるのかもしれない。

大野でしかできない音楽の楽しみ方

カラオケで歌う、吹奏楽団で楽器を演奏する、一人で作曲してみる…。音楽の世界にはいろんな楽しみ方がありますが、大野で歌い継がれてきた曲を演奏するという音人の活動は、この大野でないとできないことのひとつ。音人は、毎年8月15・16日に開催されるおおの城まつり以外にも、市内各所の行事やイベントで演奏の機会があります。大野で新しい活動や趣味を探している人には、初心者からでも始められる音人の活動をおすすめしたいと思う筆者でした。

裏面へ続く!

7月 月間予定表

月刊の一の一を作っている横町編集部と大野の印刷・編集室みなとの活動予定をご紹介します!

横

毎週水曜

水槽水替えの日

場所：横町スタジオ
時間：17:00-18:00
内容：横町水族館メンバーが水槽の水替えを行います



横

7/5 (土)

ピザ作りワークショップ

場所：乾側公民館
時間：10:00-12:00
内容：ピザ窯でみんなでピザを作ってみよう!

み

7/5 (土)

印刷室オープン日

場所：大野の印刷・編集室 みなと
時間：10:00-15:00
内容：予約不要の印刷ワークショップあり!

み

7/12 (土)

印刷室オープン日

場所：大野の印刷・編集室 みなと
時間：10:00-15:30
内容：予約不要の印刷ワークショップあり!



横

7/19 (土)

横町縁日

場所：横町スタジオ
時間：10:00-15:00
内容：奥越スパイス研究会のカレーや純ちゃん農園のお野菜を販売

横

7/19 (土)

旧野田自転車店 改修 WS

場所：旧野田自転車店（大野市日吉町 10-5）
時間：10:00-15:30
内容：床はり WS※変更の可能性あり

み

7/19 (土)

印刷室オープン日

場所：大野の印刷・編集室 みなと
時間：10:00-15:30
内容：予約不要の印刷ワークショップあり!



み

7/26 (土)

印刷室オープン日

場所：大野の印刷・編集室 みなと
時間：10:00-15:30
内容：予約不要の印刷ワークショップあり!

横

7/27 (日)

横町スタジオ8周年イベント

場所：横町スタジオ
時間：18:00～
内容：祝8周年!これまでの活動紹介や交流会を予定中。



横

…横町編集部の予定

み

…大野の印刷・編集室 みなとの予定

月刊の～の～って?

「月刊の一の一」は、関西大学の研究拠点「横町スタジオ」を運営する横町編集部が発行するおたよりです。「まちを横から見る」というコンセプトで、「の～の～」と人に話しかけながら、毎月いろんな大野を紹介します。読み手である大野の人と一緒に作ることを大切にしているので、まちづくりや、編集・デザイン等に関心がある人はぜひご連絡ください!

横町編集部
Instagram



横町スタジオを使ってみませんか?

コワーキングスペースでお仕事したり、自分で企画したイベントを開いてみたり、DIYでものづくりしたり…横町スタジオは、いろんな過ごし方ができる場所。ピンときた方はご連絡を↓



yokomachi.hensyubu@gmail.com

底を知らぬ
忙しさ
作：パトシ



よこ道、わき道、まわり道。

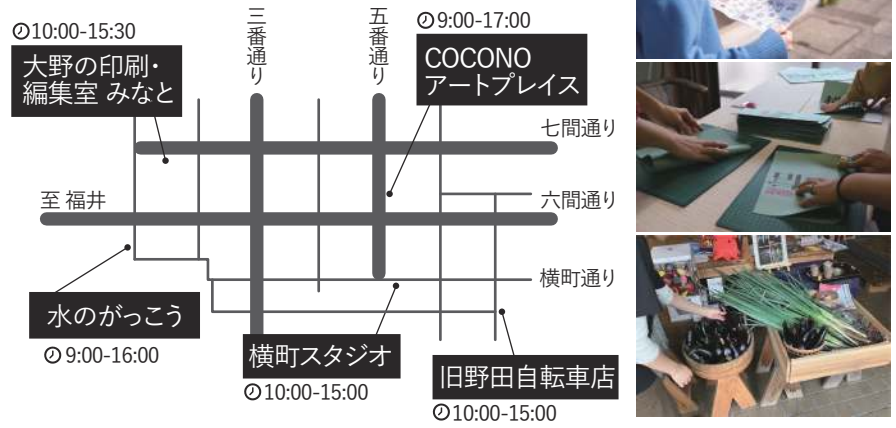
のーのーNEWS

第3土曜日はまちなかへ!

これまで横町スタジオでは「持ち寄る日」や「縁日」と称して第3土曜日を誰でも立ち寄れる日として、毎月開けていました。お野菜が並ぶ日もあれば、カレーが出たり、内容は月毎にさまざま。そんな賑やかな第3土曜日が6月からは、まちなかエリアに拡大しました!印刷室みなとなど歩いてまわれるエリア内で立ち寄れる拠点が5箇所になりました。各月でできることや行っているワークショップなどについては、各拠点に置いてあるチラシをご確認ください!気温もあたたかくなってきて、筆者は車ではなく自転車を使うことが多くなりました。移動の速度が違っただけでまちを見る解像度はグッと上がる気がしています。ぜひ、この日はまちを歩く時間もぜひ楽しんでみてほしいです。

＼4つの拠点全部回っても歩いて30分ほど/

第3通りエリア



※水のがっこうとCOCONOアートプレイスは第3土曜日以外も休館日以外は開館しています。



おたより求ム!

川柳 写真 悩み 絵

読者投稿コーナーへのおたよりをお待ちしております。基本的にはなんでもウェルカムです。投稿いただいたおたよりは、月刊ののーで紹介させていただきます。横町スタジオに設置されているおたより箱または右記の二次元バーコードから投稿してください。



今月の投稿

短歌

(純鶏10本)
嵐が来たよ
想定外の
外したら
風通したくて
この壁を

一つの問題が解決されたら、新たな問題が生まれることの例えかもしれません。(編集部)

横から失礼!

気まぐれ
投稿コーナー

＼さあさ踊ろよ わしらが音頭〜♪/

音人の「声」集めてみました

メンバーの人たちの生の声を聞きたい!ということで、音人で活動している方々に色々語っていただきました。



寺島 美恵さん
・職業：美容師
・音人歴：7年
・担当パート：唄い手

みんなが楽しそうに踊ってくれることが喜び

SNSでの募集をきっかけに音人に入りました。ほんの少しの時間でもいいから毎日練習することを心がけています。音人をやって嬉しいことは、自分達の演奏で、城まつりに参加している人たちが楽しそうに踊ってくれること。民謡独特の節回しの声の出し方も唄い手パートの面白さです。大野の夏と一緒に盛り上げましょう!

最初は難しいけれど、やっぱり楽しい

「生演奏で城まつりを盛り上げよう!」という話が出た時に声をかけてもらって加入しました。いろんな曲を経験すると普段の演奏曲の弾きやすさや表現が変わるので、城まつりの曲以外の曲も弾いて練習しています。職業もバラバラな仲間と演奏できるところは音人の魅力です。最初は難しく感じますが、唄い手や踊る人たちの楽しそうな姿を見ると「やっぱり楽しい!」と思えます。



鈴木 恵さん
・職業：工場勤務
・音人歴：9年目
・担当パート：三味線



柴山 みどりさん
・職業：会社員
・音人歴：6年目
・担当パート：笛

いろんな行事で演奏して活動を広めたい

友人の誘いがきっかけで入りました。練習では、音の高さが合っているかを音源で確認したり、苦手な部分をゆっくり吹くことで慣れるようにしています。全体練習では、夏の本番が近づくにつれて他パートの方との音合わせに熱が入ります。これからは、城まつりだけでなく、地域の夏祭りなどにも参加して音人の活動を広めたいです。興味のある方は、ぜひ練習風景を見に来てください!

未経験からでも、民謡は始められる!

城まつり実行委員の方からの誘いをきっかけに加入しました。太鼓は、演奏のベースとなるリズムを刻むので、リズム感を養うために風呂場で曲をずっと聴いていました。音人の魅力はやはり未経験から気兼ねなく始められるところ。「民謡」に敷居が高いイメージを抱くかもしれませんが、ほとんどのメンバーが未経験から始めているので、ぜひ気軽に声をかけてください!



山田 祐揮さん
・職業：自営業
・音人歴：9年
・担当パート：太鼓